

募 集

市職員
(二) 一般行政初級・保育士

平成 26 年度市職員採用初級試験(印旛郡市職員採用共同試験)を次のとおり実施します。

【試験日】9月21日(日)。

【試験場】佐倉市立佐倉中学校。

【試験科目】左表のとおり。

【試験時間】7月29日(火)～8月15日(金) (消印有効)までに、総務課人事職員班(市役所3階)まで持参または郵送。

※申込書は、総務課人事職員班、印旛支所・本笠支所、各公民館出張所、中央駅前地域交流館の窓口で7月15日(火)から配布予定。

【試験科目】総務課人事職員班(〒270-1396 印西市大森2364-1・☎内線4322・434)。

福 祉

児童扶養手当現況届・ひとり親家庭等医療費等助成資格申請の提出を忘れずに

【児童扶養手当制度】

同手当は、ひとり親家庭(母子・父子・養育者)や、親と一緒に生活していない児童(18歳に到達する年度まで)を養育する家庭や、配偶者が重度の障害者(国民年金の障害等級1級程度)で児童を扶養している人の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図る手当です。

この手当は、申請が必要です。この手当の支給は、認定を受けると、申請した月の翌月からの支給になります。

※支給資格の審査、所得による支給制限、支給要件などがありますので、事前に左記までご相談ください。

【児童扶養手当現況届】申請をされている人は、毎年8月に現況届の提出が必要です。提出書類については、7月下旬に発送予定です。

この届出は、毎年8月1日時点の現況を記入し、家庭の状況や所得状況などにより支給要件に引き続き該当するかを確認するための書類です。

受給者で、受給開始から5年を経過するなどの要件に該当している人は、一部支給停止適用除外事由届出書と関係書類を併せて提出してください。

これらの届出などを8月中旬に提出しなかった場合、8月以降の手当の支給ができません。

【ひとり親家庭等医療費等助成資格申請】一度申請した人でも毎年8月中に再申請が必要です。

期限内に提出した場合は、継続しての認定となりますが、期限を過ぎてから提出された場合は、受付日からの助成期間となります。ただし、助成資格の審査、所得制限による審査などがあります。

平日および日中に提出ができない人は、次のとおり臨時で受け付けを行いますので、ご利用ください。

【夜間受付日】8月6日(水)、18日(月)・いずれも午後5時15分～8時。

【休日受付日】8月24日(日)・いずれも午前9時～午後5時。

【夜間および休日受付場所】子育て支援課(市役所1階)。

子育て支援課児童家庭班(☎内線242)。

子ども医療費受給券が切り替わります

8月1日(金)から子ども医療費受給券(中学3年生まで対象)が切り替わります。

住民税が確認できる人については、7月下旬に新たな子ども医療費受給券を郵送します(手続き不要)。

※平成26年1月1日以降転入された人など住民税が確認できない人については、すでに郵送した市民税課税状況に関する届の提出書の提出(郵送可)が必要となります。まだお済みでない人は、早めに手続きをしてください。

子育て支援課児童家庭班。

必ず受給券の返納を

市外に転出した場合、印西市の子ども医療費受給資格が喪失します。

そのまま受給券を使用すると返還請求の対象となるので、必ず左記の返納先窓口へ受給券を返納してください。

【返納先窓口】子育て支援課(郵送可)、印旛支所市民サービス課、本笠支所市民サービス課。

子育て支援課児童家庭班。

障がい福祉 巡回相談

障がい福祉サービスの利用や悩みなどの相談に相談員が応じます(要予約)。

巡回相談日程

日時 会場

第1・3水曜日・午前10時～正午 印旛支所1階相談室(美瀬)

第2・4水曜日・午前10時～正午 本笠支所1階相談室(笠神)

※祝日の場合はなし

事前左記まで。

いんば障害者相談センター(☎992501)、障がい福祉課障がい福祉支援班(☎内線268)。

平成26年度メンタルヘルス サポーター養成編

心の病を抱える人、生活のしづらさを感じる人、その家族が住み慣れた地域で、安心して生活ができるよう、身近な相談者として市ではメンタルヘルスサポーターを養成します。

7月29日(火)・午前10時～正午。市役所3階大会議室(大森)。

講師：深見悟郎氏(千葉県精神科医療センター・精神科医師)。

「うつ病について」(全5回で1回のみ参加も可能です)。

無料。

※詳しくは左記まで。障がい福祉課障がい福祉支援班。

印西市デイケアクラブ 「心のいずみ」

市では心の病気で悩んでいる人が集まり、創作活動・軽スポーツ・調理などを行うデイケアクラブを実施しています。

【事前左記までご連絡ください。】

【初回体力テスト】9月24日(水)または25日(木)・午前午後。

【施設トレーニング】(10月開始)火曜・土曜日・午前9時～午後4時25分(一人当たり1時間30分程度)。

【体力テスト・筋力トレーニング】(自体重やダンベルを使用したもの)・有酸素運動(ウォーキング、エアロバイク)など。

市内在住で、35歳以上の人。※介護保険受給者は参加不可。

定員30人。

入会時必要物品代として、歩数計代5,140円。

※保険料は別途負担。

●月額：【週2回コース】2,570円、【週1回コース】2,050円。

8月1日(金)から電話で左記まで。市ホームページ「電子申請・届出サービス」からも申し込み可能です(先着順)。

印西市健康づくりセンター(☎993900)。

健康

「ヘルスアップ教室(健康生活コーディネーター事業)」の募集

市では、一人ひとりの健康状態や生活習慣にに応じて、科学的根拠に基づく健康づくりプランを提供する「ヘルスアップ教室」を実施しています。

コースは半年間。10月開始

コースの募集を8月1日(金)から行います。

体力に自信のない人、運動が嫌いな人でも大丈夫です。個々の

体力に合った運動プランや食生活のアドバイスを実施して、健康な身体をつくっていきましよう。

治療中の病気などで、参加に不安のある人はご相談ください。

【説明会・メディアカルチェック】9月10日(水)または12日(金)・午後1時15分～4時。

【初回体力テスト】9月24日(水)または25日(木)・午前午後。

【施設トレーニング】(10月開始)火曜・土曜日・午前9時～午後4時25分(一人当たり1時間30分程度)。

【体力テスト・筋力トレーニング】(自体重やダンベルを使用したもの)・有酸素運動(ウォーキング、エアロバイク)など。

市内在住で、35歳以上の人。※介護保険受給者は参加不可。

定員30人。

入会時必要物品代として、歩数計代5,140円。

※保険料は別途負担。

●月額：【週2回コース】2,570円、【週1回コース】2,050円。

8月1日(金)から電話で左記まで。市ホームページ「電子申請・届出サービス」からも申し込み可能です(先着順)。

印西市健康づくりセンター(☎993900)。

個別健(検)診の登録はお済みですか

6月から、個別健(検)診(胃がん・子宮頸がん・乳がん・前立腺がん・骨粗しょう症・口腔疾患)を実施しています。

「受診券」(申込者などに5月下旬送付)を持参し、早めに市内の委託医療機関で受診してください。

平成26年度がん検診・個別健診実施内容

| 健診名 | 対象 | 方法 | 実施時期 | 検査項目 | 自己負担額 | 申し込み期限 |
|---------|------------|--------------|-------------|--------------------------------|--------|-----------|
| 胃がん検診 | 40歳以上 | 個別 | 12月20日(出)まで | 問診・食道・胃部レントゲン撮影(バリウム検査) | 2,000円 | 12月12日(金) |
| 子宮頸がん検診 | 20歳以上の女性 | | | 問診、視診、頸部細胞診 | 1,400円 | |
| 乳がん検診 | 30歳～39歳の女性 | | | 問診、視触診(乳腺・甲状腺)、超音波検査 | 1,000円 | |
| | 40歳以上の女性 | | | 問診、視触診(乳腺・甲状腺)、マンモグラフィまたは超音波検査 | 1,000円 | |
| 前立腺がん検診 | 50歳以上の男性 | 問診、PSA検査(採血) | 600円 | | | |

※各健(検)診の対象年齢は、平成27年4月1日現在の満年齢です。

※検診は市内委託医療機関で実施。

※生活保護世帯は、自己負担金が免除されますので、ご相談ください。※今年度の集団検診申し込みは、6月30日で終了しました。※骨粗しょう症は20・30・35・40・45・50・55・60・65・70歳の女性、口腔疾患健診は40・50・60・70歳の人が対象となります。対象者にはすでに通知していますが、転入者はお申し込みください。

予約が必要な医療機関があるので、受診券の中に同封してある案内を参照ください。また、「受診券」をお持ちでない人や各種健(検)診のお申し込みがお済みでない人は、左記まで。印中央保健センター(☎99595)。